

# 省エネ診断実施例

## ハートフルスクエア-G

### ◆ 診断内容の要旨

- 投資不要な運用の改善によって年間約58万円の光熱費(CO<sub>2</sub>排出量：18.5t-CO<sub>2</sub>)の削減が見込まれる。
- 5年以下の投資回収期間で実施できる対策によって、年間約142万円(CO<sub>2</sub>排出量：46.3t-CO<sub>2</sub>)の光熱費の削減が見込まれる。

### ◆ 主な改善提案

改善提案項目	改善提案内容	削減額 [千円]	投資額 [千円]	回収年 [年]
1.空調時間の短縮	空調機の立ち上げ準備時間と運転時間の短縮をすることでの省エネ	385	—	—
2.電気室冷房設定温度の変更	設備の不具合が生じない範囲内で、設定温度を高めることで空調電力使用量を削減	195	—	—
3.空調設定温度の集中管理化	空調の設定温度を集中管理化することにより過度の空調を防止し、空調ガス使用量を削減	511	500	1.0
4.空調室外機のフィン清掃	フィンの清掃を行うことにより、冷暖房の空調効率を改善	255	360	1.4
5.自由通路照明のLED化	LED灯に更新することによる省エネ	68	320	4.7
6.節水シャワーヘッドの導入	節水型のシャワーヘッドを導入して、ガス消費量及び上水消費量を削減	15	60	4.0
合計		1418	1,240	—

### ◆ 削減効果の見込み



### ◆ 他にも適用できる施設例

- 季節間や日間で電気、ガス使用量の変動が大きい施設
- メタルハライドランプや水銀灯が高所に設置されていたり、点灯時間が長い場合で、照明の更新時期が近付いている施設

### ◆ その他の効果

- ビジエネ（中部電力㈱が運営する事業者向け WEB サービス）への登録により、“無料で”電気使用状況の“見える化”が可能になり、「運用改善による省エネの余地」、「最適な料金プラン」や「空調機等の機器の更新における最適必要能力」などを検討するための有益な情報が得られる。